

6月6日開催

▼各常任委員会での質疑の主な内容は次の通りです。

総務 経済 常任委員会

◎総務課所管

Q 職員の公金横領について刑事告訴しない理由は。退職金はどうなるのか。

A 一番重い懲戒免職を下しており、本人も深く反省しているため、刑事告訴はしないことと決定した。退職金は懲戒免職のため支給されない。ただし、本人が県人事委員会に不服申立てをする事は可能。それにより状況が変わる場合もある。

Q 女性消防クラブの役割も広範囲化してきており、なり手も減少している。組織の名称の変更や、活動内容の見直しが必要なのではないか。

A 昔と比べ役割が多くなってきている。消防だけに限らず地域の見守りもお願いしたいものな

ので、今後、消防団や関係機関と協議し、検討していく。

◎企画商工課所管

Q 村の公式LINE事業の目標登録者数は。また、ホームページとは別物なのか。

A 初年度400件、3年後に1,300件を目標としている。公式LINEは情報を取り出す窓口のような存在。情報はホームページにあり連動している。

【あじさいゆりまつりについて】

Q 入園料金が300円から800円の間で変動すると説明があったが、変動の基準はあるのか。

A 開花状況を現場で判断し、料金を決定する。

Q 咲いているかどうかの判断は個人の感覚があるため、明確な基準が必要ではないか。

A 入園料は花の状況で変えるのではなく、一律の料金のほうが良いという声がある。同じ金額で実施してほしい。毎年の寒暖を考慮し

満開時を予測するのは難しいため、今回のような現場での料金設定方法を採用している。(要望)

▼芝桜まつり中の来場者から、スカイカフェの階段の手すりを設置して欲しいとの要望があった。

▼おにぎり広場の遊具を利用した際、除草が来ていない所が目についた。維持管理をお願いしたい。

◎住民課所管

Q 熱中症対策として、クーリングシェルターの指定があると思うが、周知の方法と事業所の対応はどうなっているのか。

A 村内は、役場やハレスコ、おだいら交流館が該当し、ポケットパークは今年度エアコンが設置され、該当するようになる。

◎健康福祉課所管

Q ファミリーサポート事業を、今後は健康福祉課が直営事業としてやっていくということ

だが、職員の業務多忙の中で、事業に支障はないのか。また、サポート事業の利用はどのくらいあるのか。

A 現在は、小学校の下校時の送迎を1家族が利用。

今回新たに「こども家庭センター」ができたので、連携を図りながら支障がないよう事業をすすめたい。

※ファミリーサポート事業とは：子育ての援助を受けた人と、援助を行いたい人が会員となって支え合い、主にお子さんの預かりや学校等への送迎などを行う事業。

【こども家庭センター「あるくす」について】

Q 利用者数とその活動内容は。

A 4、5月の2か月間で125人。

センター内に看護師を配置し、こども達の安全確保に努め、こどもたちが自由に遊んでいる。また、随時保健師が子育て世帯の相談受付も行っている。主にお子さん同士、保護

者同士の交流の場として利用してもらっている。また、毎月1回はサロンのような形で教室を開くなど、各種事業も展開している。

Q 障がい児も対象として含まれるのか。

A 含まれる。障がいのあるお子さんの相談も受け付けており、各関係機関との連携を図りながら支援している。

Q 18歳以上は、村内にある「あるくす」のような事業所もあるので、「あるくす」が出来たことにより、全世代の障がい者に対応できる村になっているという認識でよいのか。

A 環境が整備されたことを考える。

Q 重度心身障がい者の医療費助成について、現物給付を始めるのかと質問したが、その後の村の方針はどうか。

A 今年度から現物給付ができるよう作業をすすめている。

※現物給付とは：医療費の自己負担分を自治体が医療機関に直接支払うこと。

◎産業建設課所管

Q 九生滝グリーンファームは、九生滝の住民以外の人が耕作することができないが、上蓬田北屋敷地区と上北方地方の事業はどうか。

A 担い手については、区域外の人も耕作が可能。必要に応じて区域外からの参入や、会社等の組織に委託することも可能である。

Q 圃場整備に係る受益者負担はどうなるのか。

A 高収益作物の作付により、現在の水田耕作の売上よりも20%以上に向上させることで採択となり、受益者負担が免除となる。

Q さつまいもにした理由は。

A 比較的手間がかからず価格が安定しており、収量も見込めるとのこと。農業者等との指導によりさつまいもになった。

Q グレーチングの盗難について、警察署に被害届を出しているか。

A 石川警察署に届出済みであり、パトロール

等を要請している。

Q 北須川の河川の堆砂除去について、村から県に要望してほしい。

A 県主催のまちづくり意見交換 会等の機会に必要に 応じて要望する。

◎教育課所管

Q 中学校の落雪の件について、今回は物損で済んだが、人であったら大けがになった可能性もある。構造上の対策は。

A ハード面での対応はしていない。事故後は早急に危険箇所として周知の文書を発した。

Q 今後の見直しは。

A 雪止めは付いているが、許容を超えた積雪があったもの。当面は周知で対応したい。

Q こども園の読書活動が継続することを望む

A 小中学校の感想文コンクールが行われているが、大人にも興味を持ってもらうため、ビブリオ（書評）を発表する機会があってもよいのではないか。

A 社会教育にも繋がるもの。読書の継続性と

いう意味で有効と考えるので検討したい。

総務経済

常任委員会

【報告】

◎請願について

地方財政の充実・強化を求める意見書提出
請願 採択

文教厚生
常任委員会

◎企画商工課所管

Q 広報を含む各種行政からのお知らせが、デジタル化されれば、各班の回覧の頻度も少なくなり、足の悪い方の負担も軽減されるのではないか。

A 今年度実施の公式LINEから閲覧できるよう取り組みたい。

Q 平田校跡地の住宅建設について、残りの部分についても分譲してどうか。

A 現在検討中。ジュピアランドの屋

外ステージの進捗状況は。

A プロポーザル方式での業者選定を実施中で、8月5日に契約候補者が決定する。

Q 他の自治体で実施している移動販売車について、実施に向け検討してほしい。また、実施する際は事業者に対し補助金等の交付を考えているのか。

A 実施の際は補助も必要だと思う。検討したい。

◎産業建設課所管

Q 日本大学とのタイアップ事業は継続事業なのか。

A 産学官一体（民間企業、大学などの研究機関、自治体）が互いに協力、連携し合い事業や研究活動を推進することとなり展開している事業で、10年近く継続して実施している。平田モデルとしても大変注目を集めており、インフラメンテナンスの優良事例として表彰を受けるなど、反響も大きな事業。今後も継続していきたいと考えている。

Q 隆福久の精液補助について、安いうちに購入しておくことは可能か。

A 安いうちに精液をストックしておく考えもあるが、保存や管理について、誰に頼むか等の非常に難しい課題もあり、断念した経緯がある。成果が出るのは3〜4年後になるため、最低でも5年程度は補助事業として、継続して取り組んでいきたい。

Q 村道1065線（上蓬田字銭神地内）について、用地買収等の進捗状況は。



A 地権者の方と交渉を進めているところであり、来年度に予算化できればと考えている。

Q できるだけ早く進めたい。

A 過疎債等を活用し、予算化を目指す。

Q 逆水論田線について、一部舗装になっているが、なぜ通れないところを舗装していて、なぜ遅れているのか。

A 本来であれば完成してから次の工区に移る予定であったが、駒形字山田地区において、大雨の影響により土砂流出が発生したため、山田地区を優先させた経緯がある。

また、社会資本整備総合交付金事業のため、予算上の問題もある。

Q 子供たちの通学路となっているため、歩道の段差解消など、きちんと整備してほしい。現場を見ながら対応する。



歩道に草が繁茂している

◎教育課所管

Q マラソンやロードレースの大会を開催してもらえないか、との村民から要望があるが。

A 以前歩け歩け大会や青年団の駅伝を実施してきた。検討したい。（要望）

▼役場が主催者となり開催するよりも、団体等を立ち上げた方が良い場合もある。ランネット等のネットワークを活用すれば拡散できる。ぜひ検討してほしい。

文教厚生
常任委員会
【報告】

◎請願について

・県に対し「学校給食費無償化を実施することを求める意見書」提出についての請願 採択

・国に対し「学校給食費無償化を実施することを求める意見書」提出についての請願 採択